

令和5年度 学校評価計画書

廿日市市立平良小学校

中期経営目標	短期経営目標	分類	目標達成のための方策	評価項目	目標値	中間	2月	達成度	評価	結果と課題の分析	コメント	改善方策
				指 標								
確かな学力	主体的に学ぶ児童の育成	教務・研究	自分の考えをもち、他者と交流する協働的な学びを大切にした授業改善の推進	※課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む児童の割合 (全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙)	85%							
				「めあてに向けて友達と話し合う中で、よりよい考えに気がつき、もっと学びたいと思うことができます。」と答えた児童の割合	80%							
				「タブレットを使った学習をすることで、自分の課題に合った学習に取り組むことができます。」と答えた児童の割合	85%							
				児童一人一人の学力向上を目指す取組(ユニバーサルデザインの視点を生かした授業づくり・ICTの活用・個別学習を行う。)								
				学期末テスト(国・算)において、75%未満の児童と90%以上の児童の割合	75%未満 15%							
				90%以上 60%								
豊かな心	主体的に規範意識を向上させ、友達と高め合う児童の育成	生徒指導	周囲の人と適切に関わる力を身に付ける。 主体的に人のためになる活動を通して自己有用感を育む。	「あいさつ名人になろう！」のレベル表において、レベル3以上であると答えた児童の割合	85%							
				学級や委員会の目標達成に向けた、主体的な活動を充実させる。	90%							
健やかな体	健康で安全な生活を身に付け、主体的に体力向上に取り組む児童の育成	健康教育	健康で安全な生活を送る力を付ける。 体幹を意識して生活する児童を育てる。	チャレンジアウトメディアの結果で「自分のチャレンジレベルを3日間以上」達成した児童の割合	90%							
				自分の心と体を守る生活習慣の育成を図る。 チャレンジアウトメディアの結果で「レベル3以上を3日間」達成した児童の割合	85%							
				新体力テストの結果で県平均を達成した児童の割合	85%							
				運動に親しみ、体力向上の育成を図る。(外遊び・新体力テスト等)								

「評価」の項目については、「達成度」は「報告期の数値/目標値」である。「目標値」に対する「達成度」をA~Dで評価する。(A:100% B:80%以上 C:60%以上 D:60%未満)